



農福連携マッチング等支援事業 コーディネーター育成研修講座



農業と福祉をつないで、みんなが幸せな社会に!

障がい者の一般的な特性や適した作業とその具体的な対応方法例などを
実例を交えて学び、農業分野と福祉分野のマッチングについての知識を習得します。

日時

第1回 農業編 9月18日(金)

第2回 福祉編 9月25日(金) ※連続2回講座です
両日とも10:00~12:00

会場

9月18日(金) 平塚市教育会館 3階大会議室(浅間町12番41号)

9月25日(金) 平塚市役所本庁舎5階 519会議室(浅間町9番1号)

講師

9月18日(金) 濱田 健司氏(一般社団法人 JA共済総合研究所 主席研究員)

9月25日(金) 久保寺 一男氏(社会福祉法人 進和学園 統括施設長)

対象

農福連携に関心のある市民・農業従事者・農協職員

障がい福祉施設の職員・障がい福祉に関心のある市民

参加費

無料 ※先着25名

申込み・問合せ先

NPO法人 湘南NPOサポートセンター

※電話・メール、又はFAXにてお申込みください。

TEL 070-6662-2455 FAX 0463-35-7736

E-mail shonan@snposc.org



農福連携事業とは？

農業分野では農業従事者の高齢化や担い手の不足により、農地の荒廃化など様々な問題の発生が懸念されています。

一方、福祉分野では労働に対し支払われる賃金が低いことが、障がい者の自立を困難としています。農福連携事業は、こうした担い手の不足に悩む農家と働き口を模索している障がい者施設を結びつけて双方にメリットのある関係を築いていく取り組みです。

双方を結び付けるには、農業の知識や技術などの他に、障がい者の特性などを理解する必要があります。これら双方の事情に精通した知識を持ち、双方とコミュニケーションを取りながらマッチングをすることが「農福連携コーディネーター」の役割になります。

地域社会の中でお互いの手を繋ぎ、より良い社会を実現する「農福連携コーディネーター」は今まさに求められる人材です。あなたも地域社会の中で活躍できる「農福連携コーディネーター」を目指してみませんか？

※なおコーディネーターとして活動された場合には謝礼のご用意がございます。

講師プロフィール

濱田 健司氏

JA共済総合研究所主席研究員。障害者・生活困窮者・高齢者等が地域の農林水産業および商業・工業などに従事することで地域を活性化していく農福連携、農福+α連携の取り組みについてJA及び関係者への介護ノウハウの提供活動業務等を行っています。

久保寺 一男氏

社会福祉法人進和学園統括施設長。長年にわたって福祉の現場で活躍されてきた第一人者です。2002年授産施設、進和職業センター（入所、通所）施設長に就任。2011年4月、統括施設長に就任し現在に至ります。

今後のスケジュール 今回のセミナー終了後には、次のような事業を計画しています。

- ・11月 農家への現地見学会（スタディツアー）
- ・12月 農業関係者、障がい者支援の関係者とのマッチングの場づくり

申し込み記入欄

ふりがな
名前

所属

電話

メール

住所